

第16回気候変動枠組条約締約国会議(COP16)に参加した際には、各国政府代表団に当社、エコサポーター(※)による温暖化対策の取り組みを提案してきました。

『COP16にて撮影』



左 COP16 (メキシコ・カンクン) 会場にて撮影
・パン・ギムン国連事務総長の挨拶。

左下 インドネシア政府代表団
・右側：環境大臣のモハammad・ハッタ氏、
・中：当社、国際顧問の松崎裕史

右下 ハンガリー政府代表団
・手前：ハンガリー政府、国家発展省 気候変動
対策局のミクロス氏



※エコサポーターは、ガソリン及びディーゼルエンジンの燃焼空気を改善させる装置であり、エンジンエアダクトホースの外側から取り付けるサポータータイプで、外部に面状ファスナーが設けてあり、内部には電磁波を照射するセラミックスと遮熱素材を備えています。セラミックスは、エンジンルーム並びにエンジンエアダクトホースを熱源として電磁波を照射し、エンジンエアダクトホース内の吸入空気を活性化させ、燃焼効率を高めます。